

令和3年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大阪大学動物実験委員会

2022年 9月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定） ・部局動物実験規程 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、大阪大学動物実験規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定） ・大阪大学動物実験委員会名簿 ・部局動物実験規程 ・部局動物実験委員会名簿 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定）
- ・部局動物実験規程
- ・動物実験に関する様式（動物実験計画書、動物実験計画書変更届、動物実験計画終了・中止報告書、飼養保管施設等設置承認申請書、飼養保管施設等変更届、飼養保管施設等廃止届）
- ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定）
- ・大阪大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成16年4月1日制定）
- ・大阪大学遺伝子組換え実験実施規則（平成16年4月1日制定）
- ・大阪大学病原体等安全管理規程（平成23年10月1日制定）
- ・大阪大学感染症発生予防規程（平成21年7月21日制定）
- ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

遺伝子組換え、病原体等の取扱い実験の実施に関連する手続きを整備している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定）
- ・動物実験に関する様式（飼養保管施設等設置承認申請書、飼養保管施設等変更届、飼養保管施設等廃止届）
- ・各飼養保管施設マニュアル
- ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、毎年度実験動物飼養保管状況の自己点検を実施している。また、各飼養保管施設にはマニュアルを定めている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定） ・ 部局動物実験規程 ・ 大阪大学動物実験委員会議事要旨（令和3年9月7日開催） ・ 部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 大阪大学動物実験規程及び部局動物実験規程に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験経過・結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 部局において動物実験計画書を審査し、部局長の承認を得ている。また、毎年度動物実験経過・結果報告書と動物実験自己点検票により動物実験の実施状況を把握している。なお、部局において提出のあった動物実験計画書等は大学本部事務機構においても確認を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・動物実験経過・結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書から、ほとんどの部局において安全管理に注意を要する動物実験を適切に実施していることを確認した。しかし、一部の部局から遺伝子組換えマウスの管理区域外発見事案及び未承認の遺伝子組換え・動物実験実施事案が発生したことから、全ての研究室において実験を適正に実施できているとは言えない状況である旨の意見があった。
4) 改善の方針、達成予定時期 遺伝子組換えマウスの管理区域外発見事案については、調査委員会による調査を行い、原因究明や再発防止策の実施を行った。また、意見があった部局において、教育訓練の内容の見直し、審査から承認・実施までの運用の見直しについて取り組んでいる。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・部局における飼養保管施設に関する自己点検・評価報告書（学外飼養施設） ・部局における実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・各飼養保管施設マニュアル ・異常事態・緊急事態発生時の連絡体制
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 各飼養保管施設において、実験動物が適切に飼養保管されていた。しかし、令和3年度に受検した動物実験に関する外部検証において、「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。」という評価

を受け、「すべての飼養保管施設において、飼養保管基準に即した具体的な飼養保管方法をマニュアルに追加し、飼養者に周知されたい。」と改善に向けた意見が付された。

4) 改善の方針、達成予定時期

今後、飼養保管基準に即した具体的な飼養保管方法をマニュアルに追加する。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・大阪大学動物実験規程（平成19年4月1日制定）
- ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・部局における飼養保管施設に関する自己点検・評価報告書（学外飼養施設）
- ・部局における実験動物飼養保管状況の自己点検票
- ・飼養保管施設等設置承認申請書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

各飼養保管施設において、適正に維持管理されていた。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・部局における動物実験の教育訓練（講習会）の実施状況

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・部局における動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・大阪大学ホームページ (<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/lifescience/animal>)

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

大学のホームページに自己点検・評価報告書をはじめとして、大阪大学における動物実験に関する情報を公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

--